

特集 「駅前物語」より

# 杉野菓子店

町民文芸

まぐべつ

第9号・1993

昭和4年、杉野泰七が現在の場所を開業する。  
主に和菓子を作って販売。なかなかの腕前で職人氣質、頑固なところがあったという。

昭和40年、泰七氏亡き後、娘の洋子さん、国男さん夫婦が二代目として跡を継ぐ。  
キンタロー餅・パークゴルフ・幕別ロマンなど数々の銘菓を生み出す。

平成7年、三代目として娘夫婦が跡を継ぐために幕別へ戻る。  
3年程一緒にお店を切り盛りしたのちに、三代目夫婦が帯広へ支店を出し、  
「ねこの座布団」など若者らしいお菓子作りに励んでいる。

## ねこの座布団

薄く焼き上げたクレープ生地で、カステラを1枚1枚丁寧に包み、生クリームやいちご、チョコバナナなど10種類の味が楽しめる。

